

岡崎市議会議長 様

支出番号	2
------	---

会派名 民政クラブ
代表者名 柴田 敏光



下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

政務活動旅行報告書

令和 2年 4 月 20 日提出

活動年月日	令和 元 年 7月17日 (水)	
氏名	井町圭孝	
用務先 及び 内 容	1	用務先 東京都杉並区
	7月17日	内 容 杉並区議会コミュニケーションツールについて
	2	用務先
		内 容
	3	用務先
		内 容
	4	用務先
	月 日	内 容
備 考		



● 政務活動視察調査報告書 (No.451)

委員会・会派名	グループウェア導入検討部会	報告者：井町圭孝
視察日時	令和元年7月17日(水) 13:00~14:30	
視察先・概要	杉並区議会 ・人口 563,997人 ・世帯数 303,738世帯 ・面積 34.06km ² ・人口密度 15,983.76人/km ²	
視察内容	杉並区議会コミュニケーションツールについて	
選定理由(目的)	岡崎市議会でも導入を検討している『LINE WORKS』を導入しているため、その運用等について学ぶ。	
岡崎市の現状と課題	岡崎市議会の情報伝達はFAXのため、FAXの故障などで受け取りができないなどの問題もある。LINE WORKSは誰が見て誰が見ていないかの確認が可能。	
視察概要及び評価	<p>1. 杉並区 LINE WORKS 導入の経緯</p> (1)ICT の活用検討会で協議し、タブレット端末、文書共有システム、コミュニケーションツールの導入を提案する検討会報告書を議長に提出。 (2)コミュニケーションツールについて検討を行い、議員への事務連絡や日程調整の簡素化・効率化を 目的として、 ①既読の確認ができる ②アンケート機能を有する(日程調整に活用)機能を有するツールを選定。 (3)無料体験を実施し、LINE WORKS の導入を決定 <p>2. LINE WORKS の特徴</p> (1)誰がメッセージを読んだか既読の確認ができる (2)日程調整に便利なアンケート機能を有する (3)スマートフォン、タブレット端末、PC それぞれの端末で閲覧可能 (4)操作方法は LINE とほぼ同等で扱いやすい (5)比較的安価(ライトプランの場合:年間契約 1人 300円/月) <p>3. 杉並区の運用</p> (1)コミュニケーション利用ルールを策定 ⇒知用目的、アカウントの管理、運用ルール等を記載 (2)既読率を定期的に議員に報告し、利用者をフォロー (3)セキュリティについて ①利用ルールに以下の内容を規定 ・利用目的 ・パスワードの管理 ・利用する私物端末の管理 ②アカウントの管理 管理者(=議会事務局)でアカウントを一括管理しており、アカウントの乗っ取りやパスワードの漏えいがあった場合、管理者でアカウントの削除やパスワード変更の処理を行う (4)主に議会事務局からの連絡に使用し、私的な利用はしない(公費を利用) (5)日程調整のアンケートに加え、安否確認も今後行う予定	

	<p>4. 導入効果</p> <p>(1) 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間が空いた時に連絡を確認することが出来る ・情報が集約され、必要な情報にアクセスしやすくなった ・議会のスケジュールの確認がしやすくなった ・LINE を使用している議員が多く、スムーズに運用を開始できた ・議員から便利になったとの声が多い <p>(2) 事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員への連絡や日程調整の効率化・迅速化が図れた ・議員の都合を気にせず、連絡ができるようになった ・電話や口頭の連絡の場合、忘れられてしまう可能性があったが、記録に残せるのは便利 ・緊急な案件も議員全員に周知することが容易になった ・連絡に伴う職員の心理的負担が軽減された
<p>本市への反映 (意見・課題など)</p>	<p>岡崎市議会も現在コミュニケーションツールとしてLINE WORKS の導入検討を進めているため、運用面で直接話が聞けたことは大いに参考になった。</p> <p>岡崎市議会では当面は、現在使用しているFAXの代替え機能として活用することを考えているが、機能を十分に生かして議員、事務局双方の負担軽減、業務効率化を図っていきたい。</p>



グループウェア導入検討部会員と杉並区役所前で